

会 議 議 事 録

1 会議名	第7回長岡市新しい市役所検討市民委員会
2 開催日時	平成19年12月4日（火）午後6時30分から午後8時まで
3 開催場所	長岡市役所 4階大会議室
4 出席者名	委員：原会長、田村副会長、井上委員、金子委員、鯉江委員、齋藤委員、外山委員、小熊委員、小坂井委員、樋口委員、福田委員、三上委員、渡辺委員 市側：二澤副市長、総務部長、都市整備部長、まちなか整備課長、企画部長、企画課長、中心市街地活性化推進室長、財務部長、用地管財課長、行政管理課長（事務局）ほか関係課長
5 欠席者名	関川委員
6 議題	(1) 中間報告（案）について (2) その他
7 審議結果の概要	・ 市民委員会の中間報告（案）について、最終的な意見交換を行った。
8 審議の内容	
行政管理課長	<p>(別添次第及び資料に基づき議事を進行した。以下に要点を記す)</p> <p>1 開 会</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 配布資料の確認。関川委員が都合により欠席。 <p>2 本日の趣旨について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ これまでに委員から出された意見に基づき、字句の修正や項目の精査を行ったので、これをもとに本委員会の中間報告（案）をとりまとめていただきたい。 ・ 第6回委員会の中で話のあったオープンスペースについて、ワークショップの検討結果等を踏まえ、一定の集約を行ったので、これに対する意見もいただきたい。 ・ 11月29日に実施した厚生会館地区全体の設計者を選定するためのコンペの結果についても、紹介する。 ・ 第6回委員会の中で「本委員会において検討対象とする範囲について、委員の共通認識を持つためにあらためて整理すべき」という意見をいただいた。 ・ これについて、議事に入る前に資料1で説明したい。

<p>行政管理課長</p>	<p>《資料1「新しい市役所検討市民委員会の検討事項の整理について」に基づき説明》</p> <p>【意見なし】</p> <p>3 議事</p> <p>(1) 中間報告(案)について</p> <p>《「新しい市役所のあり方について(中間報告)(案)」に基づき説明》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 検討の背景を1ページ目にコンパクトにまとめた。 ・ 2～3ページ目の新しい市役所の姿について、1.の“より便利な市役所”を“市民により便利な市役所”に、2.の“市民と垣根のない市役所”を“市民に開かれた交流拠点”に、3.の“誇れる市役所”を“次世代に誇れる市役所”に変更した。 ・ 6～7ページ目に“開かれた議会”について記述した。 ・ 前回までに委員からいただいた意見をもとに再度整理したので、ご意見をいただきたい。
<p>会長</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 今回の中間報告(案)は、これまで委員会で議論されてきた内容が大体盛り込まれていると思う。 ・ 細かい言葉づかいの部分では、未だ若干しっくりこない部分もあるかもしれない。例えば、2ページ目の「新しい市役所の姿」の中に「市民により便利な市役所」、「市民に開かれた交流拠点」、「次世代に誇れる市役所」という表現がある。この表現については、これまで色々な議論があった。 ・ 本日は、このような言葉尻ではなく、本質的な内容について議論してもらいたい。
<p>委員</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 本委員会から市長へ提出する中間報告について、表紙の青枠部分はそのまま記載するのか。市長への報告書に「市長へ提出することとしました」という表現は不要ではないか。
<p>行政管理課長</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ ご指摘を踏まえ、市長へ提出する際には配慮する。
<p>委員</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 3ページ目の「次世代に誇れる市役所」について、「歴史を未来につなぐ」、「文化的な視点」が必要ではないか。
<p>都市整備部長</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 歴史・文化の視点について、市のシンボルとなるシティホール全体では意識しているが、市役所として本プランの中に、それを書き込むか否かは、今後、議論していただきたい。

会長	<ul style="list-style-type: none"> 3 ページ目の「次世代に誇れる市役所」は、シティホール全体、本庁舎のみのどちらを指しているのか。
都市整備部長	<ul style="list-style-type: none"> 建築部門の立場では、本庁舎と公会堂・屋根付き広場は渾然一体として捉えている。全体の整備の中で、歴史・文化の面には配慮していく。
委員	<ul style="list-style-type: none"> 例えば7 ページ目など、「歴史・文化を大事にする」という視点は、本プランのどこかに盛り込んだ方がよい。 それ以外、前回までに自分が出した意見は、今回の中間報告（案）の中に反映されている。 2 ページ目の「サイン」という表現がわかりづらい。「どこに行けばよいのかがわかるサイン」とは、障害者にわかりやすいという意味か、単なる案内誘導表示のことを指しているのか。その辺は明確にした方がよい。 今回は修正する必要はないが、9 ページ目の右下の「比較的安価で耐震補強し、再利用できる」という表現について、市民から「危険なのに使ってもいいのか」と思われかねない。市民に安心感を与えるような表現を付け加えた方がよい。
委員	<ul style="list-style-type: none"> 6 ページ目に「開かれた議会をめざしてください」という表現がある。これに関連し現時点では、本庁舎のどこに議会を配置した方がよいと考えているのか。事務局の方で考えを持っていれば、聞かせて欲しい。
総務部長	<ul style="list-style-type: none"> 現時点で、具体的に議会をどこに配置するかは考えていない。今後、コンペで決まった設計業者とやり取りしながら決めていきたい。 今回の中間報告は、基本的な考え方の整理を目的とするものであり、今後、中間報告で明らかにした内容を実現するためにどのようなことに取り組むのか、意見をいただきたい。 歴史・文化の視点は、前回まで具体的な意見が出ていなかったため、中間報告には盛り込んでいないが、これを無視することはないので誤解しないで欲しい。 「サイン」という表現について、「案内表示」の方がわかりやすいということであれば修正する。
会長	<ul style="list-style-type: none"> 基本的に中間報告の1 番のポイントは、2～3 ページの「新しい市役所の姿の提案」であり、4 ページ目以降は今後も議

<p>行政管理課長</p>	<p>論を続けるという理解でよいのか。</p> <ul style="list-style-type: none"> 2～3ページが主体であるのは間違いないが、4ページ以降も委員会の中間報告のまとめとして認識していただきたい。
<p>都市整備部長</p>	<ul style="list-style-type: none"> 今後の基本設計や実施設計において、歴史・文化は大きなテーマの1つとなる。皆さんの意見が一致すれば、7ページ目の中に「シティホールの整備においては、歴史・文化も大切にする」といった主旨の表現を盛り込んでいただければよいのではないか。
<p>委員</p>	<ul style="list-style-type: none"> コンペの資料にある市松模様は、長岡藩の歴史をイメージしてデザインしたという話を聞いた。歴史・文化に関する表現を加えもらい、これを建物のデザインにも生かして欲しい。
<p>委員</p>	<ul style="list-style-type: none"> 本庁舎の移転に伴い、中心市街地の駐車場はどうなるのか、市民の関心は高い。例えば、新潟市が行っているような駐車場の空き状況を表示するシステムなど、案内機能の充実は今後の検討課題の1つである。 省エネルギー化など環境に配慮した庁舎についても、今後さらに考慮してもらいたい。 本庁舎が中心市街地活性化のシンボルとなって欲しい。
<p>委員</p>	<ul style="list-style-type: none"> プランの骨格として、よくまとまっており、今回の内容でよいのではないかと理解している。これを基本に、今後3回開催される委員会の中でより具体的な話しをつめればよいと理解している。
<p>委員</p>	<ul style="list-style-type: none"> 自分も同じ意見である。これまで6回開催された委員会の中で出された意見がよくまとめられており、中間報告としては、これでよいのではないかと理解している。 基本設計の業者が決定したので、我々の熱い議論を早く市長に渡し、これを市長から設計業者へ然るべき方法で伝えて欲しい。 今後の委員会の中で、解釈を決めておかなければならない事項が2つある。1つ目は、6ページにある「開かれた議会」について、あくまで神聖な場所にするのか、多目的に利用できるようにするのか。 2つ目は、同じ6ページにある「屋根付き広場」について、今後、市民と積極的に情報交換しながら設計して欲しいといったようなことが盛り込めないか。

委員	<ul style="list-style-type: none"> ・ 中間報告で歴史・文化に関する内容を加えるかどうかは、本日結論を出した方がよい。 ・ 中間報告に盛り込む「開かれた議会」に関する表現は、6ページ目の内容でよいのではないか。 ・ 10月に議会から市長へ、新しい市役所に対する提言を行っている。その中で、「議会用のスペースは、厚生会館地区の本庁舎に配置すべき」、「本庁舎の低層部は市民サービス向けに利用し、議会用スペースは中高層部に配置しては」という報告をしている。 ・ その他にも「傍聴席をコの字型にする」、「傍聴席を低い位置に設置する」といった内容を盛り込んでいる。 ・ 市長と議員の質疑応答を対面方式にするなどの検討は、時間的な制約もあり結論は出ていないが、このような点は今後、方針を明らかにすれば、設計業者が具体的に進めてくれるのではないか。 ・ また、議場の多目的利用についても明確な整理はしていないが、「議会以外に絶対に使わない」というのは、今の時代にふさわしくないと考えている。 ・ 「開かれた議会」について、今後、議会側でも設計業者とやり取りをしながら考えていきたい。
委員	<ul style="list-style-type: none"> ・ 議場は神聖な場所であると同時に、今後は議会から市民へ働きかけて色々な意見を聞かせていただき、政策形成に活かしていく。 ・ このようなことを実現するのは、仕掛けの面の要素が大きく、個人的には、議会用のスペースが中高層部や奥まった所にあっても問題はないと考えている。
会長	<ul style="list-style-type: none"> ・ 「開かれた議会」について、これ以上踏み込んで表現する必要はないのではないか。 ・ 歴史・文化の面について、自分の記憶ではこれまでの委員会でまったくふれていないわけではない。歴史・文化の視点は追加してもらいたい。
委員	<ul style="list-style-type: none"> ・ 市役所移転の狙いの1つに、中心市街地の活性化があり、大事なことは市民ロビーや屋根付き広場といった空間部分にどうやって人々を引き込むかである。 ・ これを実現するためには、1年間を通じて空間部分でどのようなことをやれば人々に来てもらえるのかを考えるプロデュ

	<p>ーサーを作る必要がある。建物ができてからが本当の勝負である。この点を是非忘れないで欲しい。</p>
<p>委員</p> <p>都市整備部長</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 今後の設計に関するスケジュールや我々の意見を設計業者にどのように伝えることができるのかを教えて欲しい。 ・ 大まかなスケジュールについて、平成19年1月から基本設計に着手するが、これには9～10ヶ月程度かかる。その後、同じく9～10ヶ月程度かけて実施設計を行う。 ・ シティホール建設について、着工は平成21年の夏頃、完成は平成23年の秋頃を予定している。 ・ 設計業者との意見交換の方法は、業者の考え方もあり、詳細は今後つめていくが、委員会で出された意見はきちんと伝えていきたい。 ・ 本委員会の委員と設計担当者の意見交換の場を設けるので、そこで意見を出していただきたい。また、市民を参加メンバーとするワークショップを開催し、これに設計担当者にも参加してもらい、意見交換ができればと考えている。
<p>委員</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 意見交換の場には、設計業者の最高責任者が出席することを前提として欲しい。
<p>委員</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 今回の中間報告には、これまで委員会の中で議論した内容がきちんと盛り込まれている。また、わかりやすく、見やすいという点も工夫されている。 ・ 長岡市の明るい将来が見えてくる、発展的な構想になっているという感じを受けた。 ・ 今後、大事なことは、これから建設される建物を想像した時に、みんながワクワクするような楽しい雰囲気イメージを進める。これにより、市民全体が満足する使い勝手のよい市役所ができるのではないかな。 ・ 市民が主役だということを忘れずに、市民と足並みを揃えた考え方を持ちながら、1歩1歩着実にプランを進めていくことが重要である。 ・ 中間報告を受け、今後も議論を重ねることにより、充実した内容になればよいと思う。
<p>委員</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ シティホールが完成したら、観光情報を大いに発信するなど、是非色々な面で利用させてもらいたい。今後を期待している。

委員	<ul style="list-style-type: none"> ・ 中間報告はよくまとまっていると思う。
会長	<ul style="list-style-type: none"> ・ 歴史・文化の視点、開かれた交流拠点の活用方法など、若干修正すべき点はあるかもしれないが、中間報告としてはよいのではないか。
企画課長	<p>(2) その他</p> <p>《資料2「厚生会館地区整備に関する市民意見の反映について」に基づく説明》</p>
委員	<ul style="list-style-type: none"> ・ 魅力的なシティホールとなり、説明のあった意見が実現できればいい。
委員	<ul style="list-style-type: none"> ・ 資料中の意見は、おおむね実現できると考えてよいのか。
企画課長	<ul style="list-style-type: none"> ・ これらの意見は、設計業者が決定する前に出されたものであり、具体的な検討にはこれから着手する。
委員	<ul style="list-style-type: none"> ・ 例えば、スポーツをできるようにするには、それなりの広さが必要となる、また、飲食ブースを設置するには、排水設備をどこに設けるのかといった問題がある。出された意見をすべて実現するのは不可能である。 ・ シティホールの完成までに、公的な空間の企画・管理運営をどのように行うのかを是非検討して欲しい。
まちなか整備課長	<p>《「厚生会館地区整備のコンペ結果」の説明》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 11月29日に設計者を決定した。 ・ いかに市民が親しみ、にぎわい、活動できる空間にするかという点を審査で重視した。 ・ 基本設計では、市民や委員会の意見をいただきたい。 <p>【意見なし】</p>
行政管理課長	<ul style="list-style-type: none"> ・ 中間報告は、本日出された意見に基づき、必要な修正を行った上、会長・副会長から市長へ手渡ししていただきたい。 ・ 委員会は年度末までに3回の開催予定。
	<p>5 閉 会</p> <p style="text-align: right;">以上</p>